

平成 26 年度
事業報告書

東備西播定住自立圏形成推進協議会

生活機能の強化

【ア. 医療】

(ア) 地域医療の連携

○取組の内容

圏域の中核的病院である赤穂市民病院を中心として、圏域内の公立病院等が連携を図り、医療体制の確保、充実に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を赤穂市と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を設置し、運営する。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を上郡町と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を上郡町と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市及び赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を備前市及び赤穂市と連携して運営する。

事業名	医療連携研究会事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	京都大学等から大学教授を招へいし、4公立病院（赤穂市民病院、備前病院、日生病院、吉永病院）の医師、看護師ほか医療技術者を対象に、先端医療の現状等について講演、指導等を仰ぐ連携研究会事業を行う。	
効果	公立病院の医師、看護師ほか医療技術職員の資質向上を図るとともに、医療関係者の相互理解を深め、今後の病院間連携・協力体制を構築する基礎とする。	
平成26年度事業の内容		
<p>●病院及び介護施設の関係者を対象にした集合研修の実施</p> <p>講演者：神戸学院大学総合リハビリテーション学部 教授 備酒 伸彦</p> <p>内容：これからの高齢者のケアを考える</p> <p>とき：平成26年10月28日（火）午後6時30分から</p> <p>ところ：赤穂市民病院 講義室</p> <p>参加者：赤穂 28名、備前 27名、上郡 3名、その他 2名 合計60名</p>		
事業費 32,780円（予算額 137,000円）		

事業名	圏域住民診療支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	備前市民及び上郡町民が圏域の中核病院である赤穂市民病院で出産した場合の助産料について、赤穂市民が負担する額と同額とする。	
効果	備前市及び上郡町では出産できる施設がないため、赤穂市民病院を含め市町外の施設での出産をせざるを得ない状況となっている。さらに、赤穂市民病院において、赤穂市民と市外の人々の助産料に格差があるため、圏域外の施設での出産を望む人が多い。このため、圏域内住民の助産料を同一とし、妊婦の負担を軽減することにより、安心して生み育てることができる環境づくり及び圏域の活性化に寄与する。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
年間の実施状況		
備前市	13件	495,000円
上郡町	17件	688,500円
計	30件	1,183,500円
事業費 1,183,500円 (予算額 1,480,000円)		

【イ. 教育】

(ア) 生涯学習の推進

○取組の内容

圏域における生涯学習の機会拡大、文化・スポーツの振興、健康増進等を図るため、教育施設等の相互利用、文化・スポーツ等に関する情報の交換及び人材の交流等、文化・スポーツの交流等を推進する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、忠臣蔵、塩等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、古代山陽道や赤松氏等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。

事業名	指定文化財・文化施設等巡りツアー事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	行政と民間で実行委員会を設立し、参加者を募集して備前陶器窯跡、赤穂城跡、上郡町郷土資料館等3市町の指定文化財・文化施設等をバスで巡るツアーを実施する。	
効果	住民と行政の協働による実行委員会を設立して人的交流の裾野を広げるとともに、3市町の指定文化財・文化施設等を巡るツアーを実施して、各市町文化の相互理解を深める。	
平成26年度事業の内容		
1. 実施日	平成27年3月21日(土・祝日)	
2. 実施時間	9時～17時	
3. 参加人数	107人	
4. 交流場所	赤穂市民会館	
5. 情報交換会	発表者 3人	
	*各施設で学芸員等による解説・説明を実施。	
	事業費 437,000円 (予算額 437,000円)	

事業名	図書館相互利用推進事業	関係市町																								
		赤穂市・備前市・上郡町																								
事業内容	関係市町の公立図書館及び関西福祉大学図書館の相互利用を促進するため、相互に利用案内を作成・設置するとともに、共通のポスター、チラシを作成する。																									
効果	公立図書館及び関西福祉大学附属図書館の利用にかかる利便性を向上し、住民サービスの向上を図る。																									
平成26年度事業の内容																										
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互利用を開始 利用案内ポスター・チラシ配布 各図書館登録状況（平成27年3月末現在） <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>赤穂市から</td> <td>備前市</td> <td>17人</td> <td>上郡町</td> <td>61人</td> <td>関福大</td> <td>194人</td> </tr> <tr> <td>備前市から</td> <td>赤穂市</td> <td>390人</td> <td>上郡町</td> <td>5人</td> <td>関福大</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>上郡町から</td> <td>赤穂市</td> <td>293人</td> <td>備前市</td> <td>5人</td> <td>関福大</td> <td>16人</td> </tr> </table> 						赤穂市から	備前市	17人	上郡町	61人	関福大	194人	備前市から	赤穂市	390人	上郡町	5人	関福大	20人	上郡町から	赤穂市	293人	備前市	5人	関福大	16人
赤穂市から	備前市	17人	上郡町	61人	関福大	194人																				
備前市から	赤穂市	390人	上郡町	5人	関福大	20人																				
上郡町から	赤穂市	293人	備前市	5人	関福大	16人																				
事業費 一円（予算額 一円）																										

事業名	文化・スポーツ交流事業		関係市町
			赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	文化事業やスポーツ大会等の開催情報を圏域全体に発信し、関係市町で実施する大会等に圏域住民のオープン参加を追加するなど、関係市町で実施する既存事業において圏域住民の参加を図る。また、スポーツ推進委員等関係者の交流や関係市町で発行した文化関係図書等の交換を行う。		
効果	文化事業やスポーツ大会等に圏域住民の参加を促進して相互交流を深めるとともに、施設の利用促進を図る。他市町の住民やチームが参加することによるレベルアップも期待できる。また、行政間でも人的・物的交流による相互理解を深める。		
平成26年度事業の内容			
・平成26年 4月17日(木)	2市1町事務担当者会議	赤穂市教育委員会にて、平成26年度事業の内容及び日程、役割分担等について協議。	
・平成26年 5月17日(土)	2市1町青少年スポーツ交流会	2市1町の小学生を対象に、赤穂市民総合体育館で行われた全日本剣道連盟の世界選手権出場選手の強化練習の見学と、兵庫県剣道連盟による実技講習会及び交流会を実施し、154名が参加。	
・平成26年 7月22日(火)	2市1町スポーツ推進委員情報交換会	備前市教育委員会三石支所にて、平成26年度スポーツ推進委員の活動状況、今年度のスポーツ推進委員の交流大会や研修会、トップアスリート招へい事業について情報交換を実施。	
・平成26年10月14日(火)	2市1町事務担当者会議	赤穂市教育委員会にて、平成26年度事業(上半期)の実施状況及び平成27年度共生ビジョンについて協議。	
・平成26年11月 9日(日)	第4回赤穂シティマラソン大会	2市1町のスポーツ推進委員35名が赤穂シティマラソン大会の競技役員として参加。	
・平成27年 2月21日(土)	2市1町スポーツ推進委員合同実技研修会	備前市にて、2市1町スポーツ推進委員合同の実技研修(アーチェリー)及び交流会を実施し、2市1町スポーツ推進委員32名が参加。	
事業費 834,499円 (予算額 640,000円)			

事業名	文化・スポーツ施設相互利用促進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町の文化・スポーツ施設のうち、圏域住民が利用する施設と位置づけられた施設について、市町民と市町外住民に使用料金格差を設けているなどの制約がある場合、原則として圏域住民に限り市町民と同等の条件で利用できるよう改める。	
効果	圏域住民が文化・スポーツ施設を平等に利用することにより、圏域内の文化・スポーツの振興、施設の利用促進及び住民の相互交流を図る。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>東備西播定住自立圏域内（赤穂市、備前市、上郡町）の文化・スポーツ施設について、これまで他市町の住民に対して利用制限や割増料金などを設けていたが、文化・スポーツの振興、住民の相互交流を深めるため、3市町の住民が同じ条件で利用できるように関係条例等を一部改正した。</p> <p><広域利用対象施設></p> <p>[赤穂市]</p> <p>1) 文化関連施設 文化会館・市民会館・美術工芸館・歴史博物館・海洋科学館・民俗資料館・図書館</p> <p>2) スポーツ関連施設 城南緑地運動施設・市民総合体育館・野外活動センター</p> <p>[上郡町]</p> <p>1) 文化関連施設 生涯学習支援センター・郷土資料館・生きがい創造センター</p> <p>2) スポーツ関連施設 スポーツセンターB&G</p> <p>[備前市]</p> <p>1) 文化関連施設 市民センター・吉永地域公民館・加子浦歴史文化会館・八塔寺ふるさと村民民俗資料館・図書館（本館）・図書館（日生分館）・図書館（吉永分館）・吉永美術館・歴史民俗資料館・日生市民会館</p> <p>2) スポーツ関連施設 総合運動公園・三石運動公園施設・日生運動公園施設・吉永B&G海洋センター・頭島グランドゴルフ場・伊部運動公園・浜山運動公園・日生武道場・吉永テニスコート</p> <p><広域利用開始時期> 平成23年4月1日</p>		
事業費 ー円 （予算額 ー円 ）		

事業名	トップアスリート等招聘事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招聘し、一部観客参加イベントを実施するなどの魅力あるスポーツイベントを3市町の体育施設で開催する。	
効果	高いレベルのパフォーマンスにより、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツの裾野を広げ、競技レベルの向上に繋げる。 また、事業実施にあたっては、関連する競技団体やスポーツ団体と連携し、住民相互の交流を図る。	
平成26年度事業の内容		
<p>・平成26年4月17日（木） 2市1町事業担当者会を実施。</p> <p>1) 平成26年度の事業内容及び役割分担について協議。</p> <p>1. バドミントンイベント</p> <p>1) 期 日 平成26年 7月21日（月：祝） 14:00～16:00</p> <p>2) 会 場 赤穂市民総合体育館</p> <p>3) 内 容 2市1町のバドミントン愛好者を対象に、北京五輪に出場し8位入賞した小椋久美子氏によるバドミントン教室を実施。</p> <p>4) 参加人数 152名</p> <p>2. バレーボールイベント</p> <p>1) 期 日 平成26年 8月13日（水） 14:00～16:00</p> <p>2) 会 場 備前市総合運動公園体育館</p> <p>3) 内 容 2市1町の小学生を対象に、全日本バレーボールリーグのサントリーで現役選手として活躍中の山村宏太氏と金子隆行氏によるバレーボール教室を実施。</p> <p>4) 参加人数 75名</p> <p>3. 柔道イベント</p> <p>1) 期 日 平成26年10月 5日（日） 10:00～13:00</p> <p>2) 会 場 上郡町 B&G</p> <p>3) 内 容 2市1町の小中学生を対象に、ロンドン五輪日本代表の穴井隆将氏とロンドン五輪銀メダリストの杉本美香氏による柔道教室を実施。</p> <p>4) 参加人数 101名</p>		
事業費 3,018,000円 （予算額 3,000,000円）		

事業名	中学校吹奏楽部交流助成事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	3市町の教育委員会が、音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体「3Mプロジェクト」と連携して実施する3市町の中学校吹奏楽部交流事業に対して、助成を行う。	
効果	圏域の中学校吹奏楽部の交流の場を確保し、住民交流を促進するとともに、世界的演奏家の指導等により、音楽技術の向上が図れる。	
平成26年度事業の内容		
1) 実施日	平成26年10月25日(土) 15:00~17:00	
2) 会場	備前市立日生市民会館	
3) 内容	2市1町の中学校吹奏楽部がプロのミュージシャンとコラボレーションする交流演奏会を実施。	
4) 参加人数	日生中学校15名・吉永中学校20名・上郡中学校42名・赤穂中学校25名・高免トリオ3名の合計105名が出演。	
事業費 800,000円 (予算額 800,000円)		

事業名	備前市生涯学習施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	日生市民会館は、「図書館相互利用推進事業」の拠点施設となる図書館を含む複合施設であり、図書館相互利用をはじめ 圏域住民による文化振興、住民交流等を促進する場として重要な役割を果たしているため、経年劣化により改修の必要性がある施設設備等の整備を行う。	
効果	圏域住民の利用に必要な施設の整備を行い、図書館相互利用推進事業の推進を図るとともに、圏域内の生涯学習機会の充実、文化振興及び住民交流の促進を図る。	
平成26年度事業の内容		
1. 日生市民会館		
1) 外壁改修工事		
経年劣化による改修工事を実施。		
① 工期	平成26年11月27日~平成27年3月20日	
② 執行額	16,902,000円 (工事費 16,416,000円 設計監理費 486,000円)	
事業費 (備前市負担) 16,902,000円 (予算額 20,446,000円)		

事業名	上郡町生涯学習施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	<p>上郡町生涯学習支援センター（図書室を含む。）は、圏域市町間における「図書館相互利用推進事業」をはじめ、各種圏域事業による圏域住民の文化振興、住民交流等を促進する場として重要な役割を果たす拠点施設であるが、経年劣化に伴う施設の改修の必要性があるため、施設及び設備等の整備を行う。</p>	
効果	<p>圏域住民の交流・利用に必要な施設の充実を行い、図書館相互利用事業の推進をはじめとする圏域住民の生涯学習機会の充実、文化振興及び住民交流の促進を図る。</p>	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>上郡町生涯学習支援センター施設の屋上防水改修、外壁塗装改修、外壁クラック改修、大ホール吊り天井耐震補強、大ホール吊り物機構改修を実施。</p> <p>① 工期 平成 26 年 11 月 27 日～平成 27 年 3 月 20 日</p> <p>② 執行額 54,790,560 円（工事費 52,739,640 円 設計監理費 2,050,920 円）</p>		
<p>事業費（上郡町負担） 54,790,560 円 （予算額 54,791,000 円）</p>		

(イ) 学校給食の広域連携

○取組の内容

圏域における学校給食の充実を図るため、学校給食施設の広域連携を図る。

備前市の役割	赤穂市の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	学校給食施設を建設するにあたり、備前市及び赤穂市と連携して、施設運営の技術的交流に取り組むことにより、圏域における学校給食の充実を図る。

事業名	上郡町学校給食施設整備事業	関係市町
		上郡町・備前市・赤穂市
事業内容	上郡町が建設する学校給食施設の運営に向け、食品や献立データなどを管理する給食管理システム構築等の技術支援を図るとともに、将来を見据え、圏域市町間相互の食材を使用する「圏域市町デー（仮称）」を設けるなど、広域連携について検討する。	
効果	学校給食を活用した食育の推進を通じて、圏域内で生産された食材について理解を深めるとともに、圏域内の地産地消の推進を図る。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
平成 26 年 8 月 27 日 食材等の相互活用協議及び学校給食事業の意見交換等を実施		
事業費 ー円 (予算額 ー円)		

【ウ. 産業振興】

(ア) 地産地消の推進及び地域ブランドの発掘

○取組の内容

地産地消の推進及び地域ブランドの発掘を図るため、圏域内の事業体に対して既存商品の再発掘、改良及び新商品の開発等について必要な支援を行うとともに、各種イベントの実施や既存施設の空きスペース等の活用により情報を発信する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等について総合的な調整を行うとともに、必要な支援及び情報発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び赤穂市、並びに関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。

事業名	地域ブランド発掘事業	関係市町	赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	農商工連携セミナー、学習会、料理教室等各種イベントを農業者、商工業者が共同で実施するなど、地域ブランド発掘のための事業を行うとともに、各地でのイベントに出店、参加する。		
効果	地産地消を推進し、地域独自の売りとなる地域ブランドの商品や特産品などを創造することにより、圏域経済を活性化し、生産者等の意欲向上を図るとともに、圏域市町の名を全国に発信し、知名度アップを図る。		
平成 26 年 度 事 業 の 内 容			
【実施内容】			
1. 地域ブランド発掘支援金の交付 2 団体 435,533 円 ・赤穂農業後継者の会：赤穂塩ベジタブルの生産・販売に係る補助 ・上郡町観光協会：モロヘイヤの販路拡大・ブランド化促進 2. イベント出店支援 205,000 円 ・2月1日 赤穂かきまつりにおける出店（11ブース：10者） 圏域内の農林水産物を圏域の内外にPRするため出店料を負担			
事業費 640,533 円 （予算額 840,000 円）			

(イ) 観光振興の推進

○取組の内容

観光振興による地域産業の活性化を図るため、地域の観光資源の発掘やその魅力を活かした観光ルートの設定、旅行代理店等へのPR及びガイドブックの作成を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 赤穂市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 忠臣蔵、塩等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 旅行代理店等と連携、調整を図り、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 上郡町と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 上郡町と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 古代山陽道や赤松氏等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 備前市及び赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。

事業名	観光振興推進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	<p>単独の市町では設定できない魅力的な観光ルートを、関係市町が連携して設定し、広域的な観光ガイドブックを作成する。さらに、観光キャンペーン等での情報発信や誘客活動を共同で行う。 なお、事業の実施にあたっては、外部アドバイザーの招へい等を行い、事業の円滑な推進を図る。</p>	
効果	<p>知名度の高い観光資源を有効に組み合わせ活用するとともに、海、山、川など豊かな自然環境や景観を活かした新たな観光資源の開発の検討も行き、圏域全体での観光振興の推進を図る。</p>	
平成26年度事業の内容		
<p>1. 圏域観光パンフレットの作成 ・部数 A3版 3万部作成</p> <p>2. モニターツアーの実施 (1) 内容 圏域内の観光素材をPRしていくため、兵庫県や西播磨観光協議会で実施している「ブローガーモニターツアー」を参考に京阪神地域在住者を対象にしたモニターツアーを企画し、婚活や定住相談にも繋げられるよう圏域内の観光素材をPRする。 (2) 状況 ①日時 平成26年9月21日(日) ②内容 「縁結び」をテーマに関連スポットを周遊したほか、ラジオ放送等により観光PRに重点</p>		

を置いた事前告知を複数回にわたって実施した。またポータルサイト「ともしんく」の周知、利用促進を促すなど幅広くPRを行った。

事業費 1,155,840 円 (予算額 1,628,000 円)

(ウ) 鳥獣害防止総合対策

○取組の内容

圏域内の農業被害の軽減及び山村の機能を保全するため、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（平成19年法律第134号）に基づき、各市町が策定した被害防止計画に定めた鳥獣被害防止対策を総合的に進める。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、赤穂市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 赤穂市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して鳥獣被害防止計画を策定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、上郡町と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 上郡町と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。

事業名	関係市町	
	赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	関係市町で鳥獣被害防止計画のすり合わせを行うとともに、ヌートリア用捕獲檻を一括購入したり、狩猟期間以外において市町界、県境での有害鳥獣の共同捕獲活動を実験的に行う。	
効果	圏域の関係団体が一体となった取組みを進めることにより、農作物等への被害を抑制し、イノシシやシカなどの生息状況や生息環境の情報を共有しながら効果的な対策を講じることができる。特に、関係市町の境界付近においては有効である。	
平成26年度事業の内容		
【実施内容】		
1. 猟友会（捕獲班）活動用資材現物支給 支出済額 499,412円	捕獲わな用消耗品等	
2. 獣害防護柵設置・捕獲わな購入補助金 支出済額 1,666,000円	防護柵設置 4自治会	わな設置 1自治会
事業費 2,165,412円（予算額 3,540,000円）		

(エ) 企業誘致の推進

○取組の内容

圏域経済の活性化を図るため、連携して企業誘致に必要な情報の発信を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
企業誘致説明会等に協力及び参加し、圏域への企業誘致に必要な情報の発信を行う。	大阪市等の主要な都市部における企業誘致説明会の開催等により、圏域への企業誘致に必要な情報の発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
企業誘致説明会等に協力及び参加し、圏域への企業誘致に必要な情報の発信を行う。	企業誘致説明会等に協力及び参加し、圏域への企業誘致に必要な情報の発信を行う。

事業名	企業誘致促進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	大阪など都市部で開催される大規模な企業誘致説明会や展示会等に、関係市町が合同で出展、参加し、情報発信を行うなど企業誘致促進のための事業を行う。	
効果	住民の雇用機会の拡大及び産業振興の促進を図ることにより、圏域経済の活性化と定住人口の確保を図り、圏域全体の活性化を推進する。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>「第 17 回 関西機械要素技術展」に出店し、企業立地に関するアンケートや工業用地・観光パンフレット等の配布を行い、圏域及び各市町の PR を実施した。</p> <p>①日 時 平成 26 年 9 月 24 日 (水) ~ 26 日 (金)</p> <p>②出席者 3 市町担当者</p> <p>③会 場 インテックス大阪</p> <p>④来場者登録数 36,936 人 (3 日間合計)</p> <p>⑤アンケート回答者 637 人</p>		
事業費 1,948,763 円 (予算額 2,300,000 円)		

むすびつきやネットワークの強化

【ア. 地域公共交通】

(ア) 地域公共交通ネットワークの構築

○取組の内容

圏域内住民の移動手段を確保するため、圏域における公共交通の課題について継続的に調査、検証するとともに、バス路線の充実・構築及びJ R山陽本線、赤穂線の利便性向上に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 赤穂市と協力、連携して両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 圏域内住民の移動手段を確保するため、両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 上郡町と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 備前市及び赤穂市と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) J Rの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。

事業名	圏域運行バス調査・検証事業/ 圏域バス運行事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内において関係市町間を結ぶ公共交通ネットワークを構築するため、圏域運行バスの導入に向けて、住民ニーズ、バスの利用実態及び費用対効果等を分析・調査する。	
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移動手段の確保並びに地域の活性化を図る。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
【運行実績】次ページのとおり		
事業費 29,917,150 円 (予算額 31,200,000 円)		

圏域バス運行状況一覧表

区分/ 月	総括					上郡ルート					備前ルート				
	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数
24.2	3	83	27.7	6.9	4.8	3	83	27.7	6.9	4.8					
24.3	27	817	30.3	4.0	2.7	27	508	18.8	4.7	2.6	24	309	12.9	3.2	2.7
合計	30	900	30.0	4.2	2.8	30	591	19.7	4.9	2.9	24	309	12.9	3.2	2.7
24.4	25	768	30.7	3.8	2.4	25	508	20.3	5.1	2.8	25	260	10.4	2.6	2.1
24.5	27	806	29.9	3.7	2.2	27	488	18.1	4.5	2.2	27	318	11.8	2.9	2.1
24.6	26	749	28.8	3.6	2.4	26	483	18.6	4.6	2.5	26	266	10.2	2.6	2.4
24.7	26	778	29.9	3.7	2.6	26	534	20.5	5.1	3.0	26	244	9.4	2.3	2.2
24.8	27	810	30.0	3.8	2.6	27	481	17.8	4.5	2.1	27	329	12.2	3.0	3.0
24.9	25	805	32.2	4.0	2.5	25	519	20.8	5.2	2.3	25	286	11.4	2.9	2.8
24.10	27	893	33.1	4.1	2.3	27	559	20.7	5.2	2.6	27	334	12.4	3.1	2.0
24.11	26	861	33.1	4.1	2.3	26	508	19.5	4.9	2.3	26	353	13.6	3.4	2.3
24.12	24	793	33.0	4.1	2.2	24	423	17.6	4.4	2.0	24	370	15.4	3.9	2.5
25.1	24	798	33.3	4.2	2.8	24	421	17.5	4.4	1.8	24	377	15.7	3.9	3.7
25.2	24	842	35.1	4.4	2.3	24	435	18.1	4.5	1.8	24	407	17.0	4.2	2.8
25.3	26	856	32.9	4.1	2.3	26	503	19.3	4.8	2.2	26	353	13.6	3.4	2.4
合計	307	9,759	31.8	4.0	2.3	307	5,862	19.1	4.8	2.3	307	3,897	12.7	3.2	2.3
25.4	26	847	32.6	4.1	2.1	26	514	19.8	4.9	2.1	26	333	12.8	3.2	2.1
25.5	27	836	31.0	3.9	2.4	27	467	17.3	4.3	2.2	27	369	13.7	3.4	2.6
25.6	25	844	33.8	4.2	2.1	25	539	21.6	5.4	2.1	25	305	12.8	3.1	2.1
25.7	27	927	34.3	4.3	2.4	27	602	22.3	5.6	2.7	27	325	12.0	3.0	2.2
25.8	27	843	31.2	3.9	2.4	27	457	16.9	4.2	2.1	27	386	14.3	3.6	2.7
25.9	25	759	30.4	3.8	2.2	25	442	17.7	4.4	2.1	25	317	12.8	3.2	2.3
25.10	27	864	32.0	4.0	2.3	27	495	18.3	4.6	2.1	27	369	13.7	3.4	2.5
25.11	26	827	31.8	4.0	2.0	26	566	21.8	5.4	2.1	26	261	10.0	2.5	1.8
25.12	24	916	38.2	4.8	3.0	24	530	22.1	5.5	2.8	24	386	16.1	4.0	3.2
26.1	24	762	31.8	4.0	2.4	24	431	18.0	4.5	2.3	24	331	13.8	3.4	2.5
26.2	24	775	32.3	4.0	2.1	24	455	19.0	4.7	1.6	24	320	13.3	3.3	2.6
26.3	26	893	34.3	4.3	2.5	26	515	19.8	5.0	2.2	26	378	14.5	3.6	2.8
合計	308	10,093	32.8	4.1	2.3	308	6,013	19.5	4.9	2.2	308	4,080	13.2	3.3	2.4
26.4	26	995	38.3	4.8	3.0	26	585	22.5	5.6	2.8	26	410	15.8	3.9	3.2
26.5	27	850	31.5	3.9	2.4	27	463	17.1	4.3	2.1	27	387	14.3	3.6	2.7
26.6	25	917	36.7	4.6	2.6	25	579	23.2	5.8	2.6	25	338	13.5	3.4	2.5
26.7	27	1,038	38.4	4.8	2.6	27	664	24.6	6.1	2.5	27	374	13.9	3.5	2.7
26.8	26	1,065	41.0	5.1	3.0	26	635	24.4	6.1	3.0	26	430	16.5	4.1	3.0
26.9	26	1,173	45.1	5.6	2.9	26	658	25.3	6.3	2.7	26	515	19.8	5.0	3.2
26.10	27	1,033	38.3	4.8	2.5	27	685	25.4	6.3	2.8	27	348	12.9	3.2	2.2
26.11	25	1,016	40.6	5.1	3.0	25	588	23.5	5.9	3.0	25	428	17.1	4.3	3.1
26.12	24	1,101	45.9	5.7	3.5	24	673	28.0	7.0	3.9	24	428	17.8	4.5	3.2
27.1	24	957	39.9	5.0	3.2	24	587	24.5	6.1	3.4	24	370	15.4	3.9	2.9
27.2	24	1,026	42.8	5.3	3.3	24	660	27.5	6.9	3.9	24	366	15.3	3.8	2.8
27.3	26	1,106	42.5	5.3	3.6	26	675	26.0	6.5	4.1	26	431	16.6	4.1	3.0
合計	307	12,277	40.0	5.0	3.0	307	7,452	24.3	6.1	3.1	307	4,825	15.7	3.9	2.9
累計	952	33,029	34.7	4.4	2.5	952	19,918	20.9	5.2	2.5	946	13,111	13.9	3.5	2.5

事業名	J R 利便性向上事業	関係市町
		備前市・赤穂市・上郡町
事業内容	J R 山陽本線、赤穂線を利用する住民や圏域を訪れる人たちの移動手段と利便性の向上を図るため、関係市町により J R 西日本等関係機関への働きかけを行う。	
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移動手段の確保並びに地域の活性化を図る。	
平成 26 年度 事業 の 内容		
◆ J R への要望会（兵庫・岡山両県境隣接市町村進行協議会、兵庫県、岡山県）		
平成 27 年	2 月 20 日	J R 西日本岡山支社要望会
平成 27 年	3 月 20 日	J R 西日本神戸支社要望会
事業費 34,720 円 （予算額 130,000 円）		

【イ. ICT インフラ整備】

（ア）地域情報ネットワークシステムの構築

○取組の内容

圏域内の地域情報を、行政、各種団体、個人が、インターネットを介し、容易に発信や入手できる地域コミュニティサイトの構築に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に赤穂市と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトを検討する会議を主催し、地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に上郡町と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に備前市及び赤穂市と協力して取り組む。

事業名	地域情報活性化事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の地域情報の交流と活性化を図り、魅力ある圏域を形成するため、ICT 技術を活用した地域 SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を構築し、運営する。	
効果	公式ホームページによる行政情報は行政からの一方通行であるが、地域 SNS は、行政と住民、住民と住民など、双方向から発信することができるため、関係市町間及び行政と住民間の情報共有並びに地域社会及び地方行政への住民参画を図る。	
平成 26 年度 事業 の 内容		
SNS を引き続き運用 圏域ホームページも兼ねた地域ポータルサイトを引き続き運用し、地域コミュニティの活性化を図った。 平成 26 年 6 月 ともりんく啓発リーフレットを追加印刷し、窓口への配布		
事業費 929,200 円 （予算額 930,000 円）		

【ウ. 地域内外の住民との交流・移住促進】

住民交流

○取組の内容

圏域内の住民交流を活性化させるため、赤穂国際音楽祭等住民交流に資するイベント等を実施又は支援し、にぎわいの創出、相互の理解を深める。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	赤穂国際音楽祭等の開催に向けて必要な調整を行うとともに、備前市と連携して住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	備前市及び赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。

事業名	民間イベント等助成事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	民間事業者等が行うイベントで、圏域内の複数の市町において実施するとともに、圏域内外の住民交流の促進と賑わいの創出、相互の理解を深めるために実施するものに対し、助成を行う。	
効果	住民の交流を促進するとともに、住民自身の直接参画によるイベント等の開催を支援することにより、住民と行政の協働による圏域づくりを目指した取り組みを進める。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度応募団体 16団体 ・平成26年4月27日開催の公開審査（赤穂市役所）において、次の16事業について支援を決定した。 		
事業費 2,999,188 円 （予算額 3,060,000 円）		

	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	第5回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏内中学校交流軟式野球大会	3市町のスポーツ交流を目的に、上郡町1中学校、赤穂市5中学校、備前市5中学校の11チームにより、11月に備前市総合運動公園及び浜山運動公園において軟式野球大会を開催します。
	備前市軟式野球連盟	
2	障害者スポーツ交流事業 AKBパラリンカップ	3市町および周辺地域の障がい者、家族及びボランティアの方の運営により、多種多様な分野の人が気軽に参加できるスポーツ交流事業を実施します。
	AKBパラリンカップ委員会	
3	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～	ゴールデンウィークに、上郡町B&Gスポーツセンターにおいて、近隣のダンスチームの子ども達によるヒップホップダンスの披露と、農作物やご当地グルメ、芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 円心	
4	東備西播定住自立圏域市町 第5回親善ゲートボール大会	ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に、9月に赤穂市城南緑地公園などでゲートボール大会を開催します。
	上郡町ゲートボール協会	
5	戦国武将よろいカブト交流事業2014	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカブトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
	赤松地区むらづくり推進委員会	
6	幼児から高齢者までサッカーを通じた健康づくり、仲間づくり及び地域づくりの推進	スポーツを通じ世代、地域をこえた交流を図るため、3市町の小学生と高校生、社会人のサッカー交流イベント及び中学生及び高校生を対象とした地域交流サッカー大会を開催します。
	エンジョイサッカー実行委員会	
7	第3回赤穂市・備前市・上郡町定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会	11月に千種川河川敷において開催するターゲットバードゴルフ大会を通じ、3市町の交流を図るとともに、生涯スポーツとして健康づくりにも寄与します。
	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	
8	まちぶら東備西播 (まちの達人おすすめのまちあるきコース)	3市町の観光協会の企画・運営により、観る・動く・体験・食すなどのテーマで様々な「まちあるき」コースを設定し、何度でも来たくくなるような各市町の魅力を発信します。
	日生町観光協会	
9	第1回東備西播定住自立圏ペタンク交流大会	11月に関西福祉大学などでペタンク大会を実施し、3市町の交流を図るとともに、競技人口の増加を促進します。
	赤穂市ペタンク協会	
10	忠臣蔵交流囲碁大会及びこども囲碁教室の開催	3市町の囲碁愛好家が連携し、世代間交流の場として11月に関西福祉大学において忠臣蔵交流囲碁大会を開催するとともに、囲碁を次世代に伝承するため、こども囲碁教室を開催します。
	忠臣蔵交流楽碁会	
11	ファミリーコンサート	10月に赤穂市文化会館において、広い世代で楽しめるファミリーコンサートを開催し、圏域内の母親クラブの活動をPRするとともに、子育て世代の情報交換の場を提供します。
	赤穂市地域活動連絡協議会	
12	AKB杯ソフトバレーボール大会 (第3回東備西播ソフトバレーボール大会)	3市町の交流を目的としたソフトバレーボール大会を11月に上郡町総合体育館で開催するとともに、体力づくりや健康維持、コミュニケーションづくりに寄与します。
	上郡町バレーボール協会	
13	テニス大会	3市町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、10月に備前市運動公園テニスセンターでダブルステニス大会を実施します。
	赤穂市テニス協会	
14	備前焼親子陶芸教室 ～親子で灯りをともそう～	3市町において親子陶芸教室を実施し、地域資源である備前焼の良さを体感してもらうとともに、製作した灯籠の展示などを行う「灯. 街道(あかりかいどう)」というイベントを9月に備前市で実施し、交流を促進していきます。
	いんべ100万人プロジェクト委員会	
15	赤穂で街コン! 47×47 ～義士の街で大願成就～	12月に赤穂市内飲食店舗において交流事業を実施することで、若年男女の出会いの場を提供し、圏域内への定住や地域の活性化を促進します。
	赤穂街コン実行委員会	
16	第1回東備西播定住自立圏ミニバスケットボール交流大会	3市町の小学生と住民のスポーツを通じた交流を目的に、27年2月に赤穂市民総合体育館などでミニバスケットボール大会を実施します。
	赤穂市バスケットボール協会	

事業名	赤穂国際音楽祭開催助成事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内外の住民交流を促進し、住民の賑わいを創出するために行う赤穂国際音楽祭の開催に対して助成を行う。	
効果	圏域の魅力赤穂国際音楽祭を通して日本全国、世界に発信するとともに、住民参加により地域に根ざしたイベントとして充実・発展させる。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>ル・ポン国際音楽祭 2014 赤穂・姫路として、姫路との共催により開催</p> <p>◆赤穂国際音楽祭 開催日：平成26年10月13日（月祝）～14日（火） 定住自立圏枠設置日 10月14日（火） 開催場所：赤穂市文化会館ハーモニーホール</p> <p>◆定住自立圏チケットを200席分確保し、備前市民及び上郡町民向けに販売。（実績＝64席） ◆定住自立圏チケット購入者には、備前市役所、日生支所及び上郡町役場を発着とする送迎バスを運行した。</p>		
事業費 800,000 円 （予算額 800,000 円）		

事業名	こどもと学生のふれあい活動支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が実施する学生ボランティアによるこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあう活動を支援する。	
効果	圏域内のこども達の学力向上を図るとともに、世代間交流により、社会性を備えた豊かな心を育む。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>【実施日】</p> <p>平成26年8月 6日（水）赤穂市（関西福祉大学内の教室） 参加小学生126名 19日（火） " " 116名 4日（月）上郡町（交流広場「菊森さんの家」） " 38名 5日（火） " " 34名 10日（日）備前市（備前市市民センター） 警報発令のため中止</p>		
事業費 52,153 円 （予算額 110,000 円）		

移住の促進

○取組の内容

圏域外からの人の流れを創出し魅力ある圏域を作るため、連携して移住情報の発信を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	神戸市等の主要な都市部における定住相談会の開催等により、圏域の移住情報の発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。

事業名	定住相談会開催等事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町合同による定住相談会を神戸市等の主要な都市部で開催し、各市町で実施している定住支援策等の情報を発信し、移住希望者の定住先として本圏域を選択してもらえるよう定住促進事業を実施する。	
効果	住んでみたいと感じてもらえる魅力のある圏域づくりに努め、その情報を圏域外へ発信するとともに、圏域の存在をアピールして、圏域外からの移住及び交流人口の増加を図る。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
◆大阪会場		
「ふるさと回帰フェア2014 in大阪」に参加 開催日：平成26年10月25日（土） 場 所：シティプラザ大阪 内 容：3市町職員による定住相談会（相談件数 29組42人）		
「東備西播定住自立圏形成推進協議会定住相談会」を開催 開催日：平成27年2月14日（土） 場 所：TSURUYAホール 内 容：3市町職員による定住相談会（相談件数 27組36人）		
◆神戸会場		
「東備西播定住自立圏形成推進協議会定住相談会」を開催 開催日：平成27年3月14日（土） 場 所：神戸国際会館 内 容：3市町職員による定住相談会（相談件数 15組23人）		
事業費 1,304,972 円 （予算額 1,837,000 円）		

圏域マネジメント能力の強化

【ア. 圏域内の職員等の交流】

圏域内の職員等の交流

○取組の内容

職員の資質向上及び圏域マネジメント能力の強化を図るため、圏域外の専門家の招聘や、合同研修、職員交流を実施する。

備前市の役割	赤穂市の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 赤穂市と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招聘する。	a 赤穂市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招聘に協力する。
備前市の役割	上郡町の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 上郡町と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招聘する。	a 上郡町が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招聘に協力する。

事業名	職員研修事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	職員の能力向上を図るため、圏域内の共通の課題をテーマに各市町職員を対象とした集合研修等の研修を実施する。	
効果	職員の能力及び資質の向上を図るとともに、圏域全体にわたる事業運営の円滑化と職員間の一体感を醸成させる。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
1. 先進圏域視察 ◇日 程 平成26年11月5日(水)～6日(木) ◇視察先 佐賀県武雄市 (ICT 推進協議会) ※佐賀県唐津、伊万里、武雄の連携 福岡県大牟田市 (有明圏域定住自立圏) ※県境型圏域 ◇参加者 備前市2名 赤穂市2名 上郡町2名 計6名 2. 先進圏域視察報告会を、各市町職員合同研修として実施 ◇日 時 平成27年1月22日(木) 10時～ ◇場 所 備前市役所 ◇参加者 備前市16名 赤穂市8名 上郡町8名 計32名		
事業費 264,721 円 (予算額 366,000 円)		

事業名	職員研修参加交流事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	各市町において実施している職員研修に、他の関係市町の職員を受け入れる。	
効果	参加可能な研修メニューの幅が広がるとともに、職員間の交流を深める。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>◇実施内容</p> <p>備前市 ◇平成26年8月19日(火)、20日(水)備前市市民センターにおいて人権問題研修を開催。</p> <p>参加人数：赤穂市10名、上郡町4名</p> <p>赤穂市 ◇平成26年10月16日(木)、17日(金)赤穂市役所において接遇研修を開催。</p> <p>参加人数：16日 上郡町6名 17日 備前市5名</p>		
事業費 ー円 (予算額 ー円)		

事業名	人事労務担当職員研究会(交流)事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町の人事担当部署が人事労務にかかる情報交換を図る研修・交流会を持ち回りで開催する。	
効果	人事労務に係る情報交換を行うことにより、関係市町の課題に的確・迅速に対応する。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>平成26年12月18日(木)、備前市役所において人事労務担当職員研究会を開催した。</p> <p>研究会では、各市町の課題となっている事項等について意見交換等を行ったほか、職員研修事業(先進地視察)、報告会について協議した。</p> <p>(協議事項)</p> <p>人事評価制度の導入・見直しスケジュール、地方教育行政制度の改正について 等</p>		
事業費 ー円 (予算額 ー円)		

事業名	専門家招へい事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	高度で専門的な知識・技術等を有し、広域的な行政運営の見識が深く、専門的な立場から指導・助言できる専門家を招へいする。	
効果	魅力ある圏域づくりに向け、多様化する住民ニーズを的確に捉え、政策立案ができる職員等を育成する。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>兵庫県の協力により、以下のとおり 2 市 1 町管理職研修を実施した。</p> <p>1. 講演会</p> <p>(1) 自治体を取り巻く環境の変化と諸課題について 講師：兵庫県企画県民部企画財政局市町振興課長 中山 貴洋 氏</p> <p>(2) 地方公会計の整備促進について 講師：兵庫県企画県民部企画財政局市町振興課財政班長 宇野 慎一郎 氏</p> <p>(3) 公務員倫理の確立について 講師：兵庫県企画県民部企画財政局市町振興課副課長 城下 隆広 氏</p> <p>2. 日 時 平成 26 年 1 1 月 1 9 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 4 時</p> <p>3. 会 場 赤穂市文化会館 ハーモニーホール 学習室</p> <p>4. 参加者数 約 7 0 名</p>		
事業費 21,269 円 (予算額 41,000 円)		

事業名	職員交流（派遣）事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町において協議のうえ、必要に応じ職員の派遣交流を行う。	
効果	圏域全般における職員の相互理解と、職員としての資質・能力の向上を図る。	
平成 26 年 度 事 業 の 内 容		
<p>平成 26 年 1 2 月 1 4 日 (日)、赤穂市で開催された「赤穂義士祭」に、備前市から職員を派遣した。</p> <p>1. 派遣職員 備前市 2 名</p> <p>2. 業務内容 特設観覧席における誘導等</p>		
事業費 ー円 (予算額 ー円)		